

Guy Fawkes

ゼウス (Zeus) … ユピテル… ジュピター(Jupiter)

アフロディテ (Aphrodite) … ウェヌス… ビーナス (Venus)

ギリシャ名… ローマ名 (ラテン語の名) … ローマ名の英語読み

Aegis (イーギス)

ローマ・カトリック教会 (the **Roman Catholic Church**) , 正教会 (the Orthodox Church)

正教会「アイコン」(icon)。icon は英語では／アイコン／と発音する。

keep one's fingers crossed

コキュ

deerstalker

goose step

jay walker

「アリとセミ」

swift : 高速で飛行し、地上に下りることはない。空中で眠り、空中で交尾するという。

ブリテン島からローマが引き揚げた後、5～6世紀末にブリテン島に入ってきたのは、大陸の民族大移動の余波に乗ったゲルマン系の諸部族である。具体的にはアングル人 (Angles)、サクソン人 (Saxons)、ジュート人 (Jutes) を指す。彼らはほぼ現在のドイツ北部からデンマークのあたりに住んでいて、類似した言語を話していた。この言語がブリテン島に持ち込まれ、のちに **English** (英語) と呼ばれるようになった。**English** とは **Angle** (アングル人) に接尾辞 **-ish** を付けたもの。また **England** は「アングル人の土地」の意味である。

~~~~~

armada

《the Armada》[スペインの] 無敵艦隊◆フェリペ2世によりイギリス侵攻を目指して編成された、それまでで最大の艦隊。1588年グラベルインズの戦い(the Battle of Gravelines)などでフランシス・ドレーク(Francis Drake)率いるイギリス海軍に敗れた。◆【同】the Spanish Armada ; the invincible Armada

《軍事》大艦隊

大群

~~~~~

～アメリカ先住民の歴史と文化～

1) 北米大陸には2万年以上前から、日本人と同じモンゴロイド系の人々がア

ジアから移り住んでいた。ヨーロッパ人として初めてアメリカ大陸に到達したコロンブスは新大陸をインドだと信じ、原住民を **Indian** (インド人) と呼んだ。そのため、彼らは長らく **American Indian** (アメリカインディアン) と呼ばれていたが、1960年代後半の復権運動によって、**Native American** (アメリカ先住民) と呼ばれるようになった。しかし、この呼称も白人から押し付けられたものとして嫌う人々も多いという。

2) ヨーロッパ人が本格的に植民を始めた17世紀には、現在の合衆国領土内にも100万人以上の先住民が住んでいたと推定されるが、白人の西部開拓とともに、しだいに西部の辺境へ追いやられた。先住民はもともと自然に対する感謝の精神を持ち、土地や財産を私有するという観念を持たなかったが、**白人は先住民をだますようなやり方で土地を略奪し、彼らを虐殺した。**

...

Sioux スー アメリカ北部の平原地帯に住んでいた部族で、勇猛さで知られた。白人による土地の略奪に抵抗し、首長のクレージー・ホース (Crazy Horse) とシッピング・ブル (Sitting Bull) はシャイアン族と連合し、1876年、「リトルビッグホーン (Little Bighorn) の戦い」でカスター将軍の率いる**第七騎兵隊 264人**を全滅させた。

●祝日と休日について

1) 「祝日」には **public holiday** (公休日) または **legal holiday** (法定休日) が相当する。英語の **holiday** (祝日、休日) は **holy day** (神聖な日) からきている。したがって、英米の祝祭日には宗教に関係したものが多い。また、同じイギリスの中でも、イングランドとスコットランドでは祝日が異なることがあるし、アメリカでも州によって祝日の日に違いがあったりする。「国民の祝日」に相当するのは **national holiday** だが、日本のような全国統一的な祝日というのはむしろ数が少ない。

2) アメリカには国で定めた休日というものはなく、各州が議会の審議を経てその州の休日を決める。主な公休日は下表のとおり。なお、イギリスでは年8回の法定休日を **bank holiday** と呼ぶ。最初は **bank** (銀行) だけに実施されたために、この名が残されている。のちに全国的な行事として、一般の会社や商店も休むようになった。

3) 普通名詞としての **Valentine** には「バレンタインカード」 (**valentine card**) の意味のほかに、「バレンタインの贈り物」「バレンタインデーの恋人」の意味もある。“**Be my valentine.**” (私の恋人になってください) はカードに書く愛の告白の文句の定番。なおバレンタインカードはしばしば匿名で送られ、ユーモアで、“**Guess Who.**” (だれだか当てて) と書くこともある。

●carnival カーニバル、謝肉祭

1) カトリック教国で、「四旬節」(Lent)直前の3日間~1週間にわたって行われる祝祭。四旬節はイースター(Easter)の40日前から始まり、その期間中はイエスの荒野における断食苦行をしのび、肉食を絶って精進する。この**四旬節**に入る前に、**たらふく肉を食べて騒ごう**というのが **carnival** である。時期はだいたい2月の終わりから3月にかけてである。

●Good Friday 聖金曜日

イースター(Easter)の前の**金曜日**。イエスが十字架にかけられた**金曜日**を記念する日で、「受苦日」ともいう。この日、カトリック教会などでは、教会全体がイエスの死を悼んで喪に服する。イングランドとアイルランドでは、この日は法定休日となる。アメリカでも州によっては休日。この日は砂糖などで十字の刻み(十字架を表す)を入れた hot cross bun と呼ばれる丸パンを食べる習慣がある。なお、**Good Friday** の **good** は「良い」という意味ではなく、「教会によって聖別された」「神聖な(holy)」の意である。

●Easter イースター、復活祭

1) 新約聖書によれば、**イエス・キリストは金曜日に十字架にかけられて死んだが、3日目の日曜日によみがえった**という。このイエスの「復活」を祝うのが **Easter** である。イースターはキリスト教徒にとって、ある意味ではクリスマス以上に重要な祝日で、どのキリスト教国でも、美術館や博物館などはすべて休みとなる。イースターの当日は **Easter Day** または **Easter Sunday** と呼ばれる。なお、イースターの日は「**春分(3月21日)以降の満月の直後の日曜日**」と定められているため、年によって異なるが、ほぼ3月末から4月にかけての期間に当たる。

1605年11月5日、イギリス国会議事堂の地下に火薬が仕掛けられ、密告によって首謀者の**ガイ・フォークス(Guy Fawkes)**が捕らえられた。当時イギリスでは宗教改革の嵐が吹き荒れており、プロテスタントの国王ジェームズ1世らをカトリック教徒の一派が殺害しようとした事件が起こり、**the Gunpowder Pot**(火薬陰謀事件)と呼ばれる。陰謀は直前に発覚し、議事堂の地下で火薬(gunpowder)の番をしていた首謀者の**ガイ・フォークス**は捕らえられて処刑された。この日を忘れまいとする行事が **Guy Fawkes Day** である。この事件以来、11月5日には**ガイ・フォークス**に見立てた等身大の人形を作って町の中を引きずり回し、最後に焼き捨てるという風習が生まれた。現在は、かがり火をたいたり、花火を打ち上げたりする行事だけが残っている。なお、アメリカ口語で「男」「やつ」を意味する **guy** はこの **Guy Fawkes** に由来する。

ローマ神話はギリシャ神話を下敷きにして
おり、内容もほぼ同一と言ってよい。

2) 「神話」は **myth** というが、これは 1 つの神話を指す。「ギリシャ神話」は **the Greek myths** である。集合的に「神話」というときは **mythology** / ミソロジー / という語を用いる。

● The Twelve Olympians

オリュンポス十二神

ギリシャの北東部に 2600m を越える山々が連なるオリュンポス (Olympus) 山塊があり、ギリシャの神々はここを本拠としていたとされる。おもだった神々は「オリュンポス十二神」と呼ばれる。何か事が起きると、最高神ゼウスによって山頂の館に招集される。

ギリシャ名	主な役割	ローマ名 (ラテン語の名)	ローマ名の 英語読み
ゼウス (Zeus)	天	ユピテル	ジュピター (Jupiter)
ヘラ (Hera)	結婚	ユノ	ジュノー (Juno)
ポセイドン (Poseidon)	海	ネプトゥヌス	ネプチューン (Neptune)
ヘスティア* (Hestia)	かまど	ウェスタ	ベスタ (Vesta)
デメテル (Demeter)	収穫	ケレス	シアリズ (Ceres)
アテナ (Athena)	知恵	ミネルバ	ミナーバ (Minerva)
アポロン (Apollon)	芸術・予言	アポロ	アポロ (Apollo)
アルテミス (Artemis)	狩猟	ディアナ	ダイアナ (Diana)
アレス (Ares)	戦争	マルス	マーズ (Mars)
ヘファイストス (Hephaestus)	鍛冶	ウルカヌス	バルカン (Vulcan)
アフロディテ (Aphrodite)	美	ウェヌス	ビーナス (Venus)
ヘルメス (Hermes)	商業	メルクリウス	マーキュリー (Mercury)

*ヘスティアの代わりにディオニュソスを加えられることもある。(→p.51)

アテナ (Athena)

- 3) アテナが身につけていた妖怪メドゥーサ (Medusa) の顔のついた盾は Aegis (イーギス) と呼ばれた。アメリカで開発された防空巡洋艦の「イーギス艦」はこの Aegis にちなむ。→ゴルゴン (p. 59)
- 4) ギリシャの首都アテネ (Athens) は Athena に由来する。なお、ローマ神話では Minerva (ミネルバ) と呼ばれる。

2) 聖書は「旧約聖書」(the Old Testament) と「新約聖書」(the New Testament) から成る。「旧約聖書」はユダヤ教の聖典で、39の文書から成る。「新約聖書」はキリスト教の聖典で、全27巻である。この「約」は「契約」の「約」という意味である。神との古い契約が「旧約」であり、新しい契約が「新約」であるが、これはキリスト教の視点からの呼び名であって、イエスを救世主として認めていないユダヤ教では旧約聖書だけが聖典である。

●旧約聖書について

旧約聖書は、1000年以上の年月をかけて編さんされた異なった書物の複合体で、中心はイスラエル民族（ユダヤ人）がたどった歴史物語である。旧約聖書では、神はユダヤ人に対して、「律法」と呼ばれる厳しい戒律を守るように要求する。人間が律法を守れば神は人々に祝福を与え、守らなければ罰を与える——これが神との「契約」、すなわち「誓約」である。そして、この契約が「イエスを信じることによってすべての人は救われる」という新しい契約に更新されたとするのがキリスト教の思想である。

原罪（original sin）について

「人間は生まれながらにして罪（sin）を背負っている」とするキリスト教の思想で、西欧最大の神学者アウグスティヌス（354～430）から始まったとされる。アダムとエバが蛇にそそのかされて禁断の木の実を食べたことから人類の墮落が始まったという考え方で、この罪は全人類に遺伝しているとする。そして、この罪をつぐなってくれたのがイエス・キリストであるとするのがキリスト教の考え方である。なお、sinは宗教・道徳上の罪を指し、法律で罰せられる罪（crime）とは異なることに注意。

旧約聖書の物語

アダムとエバ： 禁断の実を食べて楽園を追放され、アダムは「労働の苦しみ」エバは「産みの苦しみ」を味わうことになった。

カインとアベル： 農耕民と遊牧民の争い。兄弟間の競争。

ノアの箱舟： 悪がはびこるので、神は洪水で人類を滅ぼすことにした。

バベルの塔： 天まで届く塔を建てようとして、神が怒り言語を混乱させて企てをくじいた。

モーセの十戒： イスラエル人にとって絶対的な基準

サムソンとデリラ： Samson「怪力の男」、Delilah「裏切り女」「妖婦」



「ダビデの星」(the Star of David)

二つの正三角形を逆に重ねた六芒星（ヘキサグラム）といわれる形

「預言」は「(神の言葉を) 預かる」の意。

●新約聖書について

1) 新約聖書は、イエスの生涯と教えについて後に弟子たちがまとめた「福音書」が中心になっている。

...

なお、いずれの福音書も現在では筆者は不明とされる。

2) 「福音」と訳される gospel は「喜ばしい知らせ」(good news) の意で、キリスト教では「イエス・キリストによって説かれた神の国の教え」を指す。イエスは律法中心の旧約聖書を下敷きにしつつ、神との新しい関係（すなわち「新約」）について説いたとされる。神の愛を信じ、それを隣人に対しても行えば、神の祝福が得られるというのである。

1) 「イエス・キリスト」(Jesus Christ) は「名と姓」ではなく、「救世主であるイエス」という意味。また、「イエス」は日本で言えば太郎とか一郎のようなりふれた個人名で、英語の Jesus の発音は／ジーザス／である。

...

3) イエスは実在の人物だが、本人は何1つ書き残していない。したがって、イエスに関する記録は新約聖書の中の「福音書」がほとんどすべてである。イエスが生まれたのは、紀元前4年ごろとされ、紀元後30年にローマ皇帝に対する反逆罪の判決を受け、十字架にかけられて死んだ。年齢は30代前半であった。

Christianity キリスト教

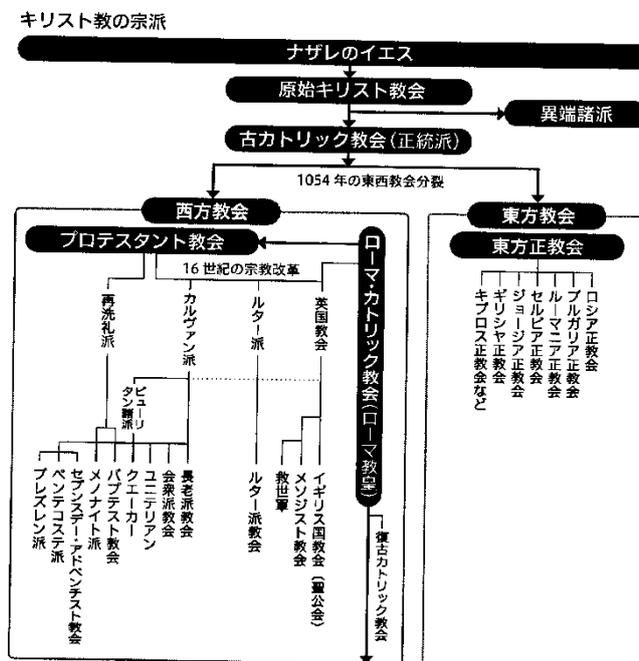
1) キリスト教はイエスの死後、イエスの弟子たちが宣教活動を進める中で生まれた宗教である。イエス・キリストを救世主（メシア）と信じ、唯一絶対の父としての神を奉ずる。仏教、イスラム教とともに世界三大宗教の1つで、世界の約33%に当たる約23億人の信徒を持つ。

3) 宗派としては、次の3つに分かれる。

ローマ・カトリック教会 (the Roman Catholic Church)

正教会 (the Orthodox Church)

プロテスタント教会 (Protestant Church)



◆the Roman Catholic Church

ローマ・カトリック教会

1) ローマ教皇 (Pope) を最高位の聖職者とする世界統一組織。一般には単に「カトリック教会」と呼ばれている。現在、信徒数約12億人といわれる世界最大の宗教団体で、南ヨーロッパ、中南米、フィリピン、アメリカなどに信徒が多い。アメリカでは、アイルランド系やイタリア系移民に信徒が多いなお、Catholicとは「普遍的な」とか「万人のための」という意味のギリシャ語が語源。

◆the Orthodox Church

正教会

1) 1054年にローマ・カトリック教会から分離した教会の総称。the Eastern Orthodox Church (東方正教会)ともいう。ローマ・カトリック教会とは異なり、地域や民族ごとに独立した教会がそれぞれ自治を行うが、ローマ・カトリック教会の教皇 (Pope) のような絶対的な存在は置かない。現在は、ロシア正教会、ギリシャ正教会のほか、ルーマニア、ブルガリア、セルビア、ジョージア、アル

バニアなどの独立した正教会がある。信徒数は全体で2億人を越すとみられる。なお、Orthodox という語は「正しい考え方をする」「正統信仰の」の意のギリシャ語から来ている。

2) 正教会では、彫像などの立体的な偶像を日常的に用いるローマ・カトリック教会とは異なり、「アイコン」(icon) と呼ばれる板絵の聖画像が用いられる。板などにキリストや聖母マリア、聖人などの姿を書いたもので、教会はもとより、信徒の家にはほとんどの部屋にも安置されており、宗教生活の中心を成している。アイコンの絵柄は伝統的に決められていて、「独創」は許されない。なお、icon は英語では／アイコン／と発音する。

3) 日本にも正教会の教会がある。「日本ハリストス正教会」といい、1867年にロシアのニコライ大主教によって創立された。「ハリストス」は「キリスト」のギリシャ語読みとされる。函館の聖ハリストス教会や、東京の神田駿河台に、レオニコライ堂が有名である。

◆Protestant Church

プロテスタント教会

1) 中世のカトリック教会の墮落と腐敗に対する批判（特に、マルティン・ルターやジャン・カルバンによる16世紀の「宗教改革」）から出発し、ローマ・カトリック教会から分離独立した諸教会の総称。よりどころは聖書(Bible)だけで、人は信仰によってのみ救われるとする。ローマ・カトリックにおける教皇(Pope)のような単一の指導者は置かず、聖職者と一般信徒の間に身分的な違いはない。また、聖母マリアや聖人に対する特別扱いもない。なお、protestantとは「抗議する(protest)人」の意である。

2) 多数の教派に分かれているが、最大の教派は「ルター派」で、7000万人以上の信徒がいる。信徒はドイツや北欧に多く、日本では「ルーテル教会」とも呼ばれる。ほかに大きな教派としては、改革派・長老派、会衆派、バプテスト、メソジスト、ペンテコステなどがある。なお、プロテスタント全体の信徒総数は約5億人といわれる。

3) 教会を預かる責任者は minister とか pastor (牧師) と呼ばれることが多い。近年では、女性の牧師も普通になってきている。また、カトリックと異なり、いわゆる「聖地」はなく、教会建築もシンプルな造りが多い。なお、聖職者に対する尊称・呼びかけとして the Reverend (…師) がある。

◆the Anglican Church

アングリカン・チャーチ

1) the Church of England (イングランド国教会) ともいう。プロテスタント系の中で最もカトリックに近いとされる教会で、両者の中道路線をとる。「改良されたカトリック」と考える信徒もいるという。ローマ・カトリック教会のような絶対的な指導者を認めず、聖母マリアや聖人を崇敬しない点はプロテスタント的だが、教会堂内の雰囲気はほとんどカトリックと変わらないといわれる。プロテスタントに分類されないこともある。

2) この教会が起ったのは、時のイギリス国王ヘンリー8世の離婚問題である。1534年、ヘンリー8世は自身の離婚を認めないローマ・カトリック教会と決別することで、この教会を成立させた。その後、ピューリタン革命などの激動を経て、エリザベス1世が体制を確立させた。

3) 信徒はイギリス本国や英連邦諸国およびアメリカに多く、全世界で8500万人とされる。総本山はカンタベリー大聖堂(Canterbury Cathedral)で、カン

タベリー大主教が精神的支柱となっている。なお、Canterburyはこの大聖堂のあるイングランド南東部の古都の名前である。

4) イングランド国教会の伝統を守るアメリカやスコットランドなどのいくつかの国では the Episcopal Church (監督教会) ともいう。また、日本では「英国(国)教会」とか「聖公会」と呼んでいる。東京の豊島区にある立教大学や、中央区の聖路加(聖ルカ)国際病院は聖公会系である。

~~~~~

### Anglican

名・形

アングリカ人、アングリカ(教会)の、英国教会の、英国教会系の、聖公会の◆英国教会=the Church of England。

《英国》イングランドのプロテスタント

~~~~~

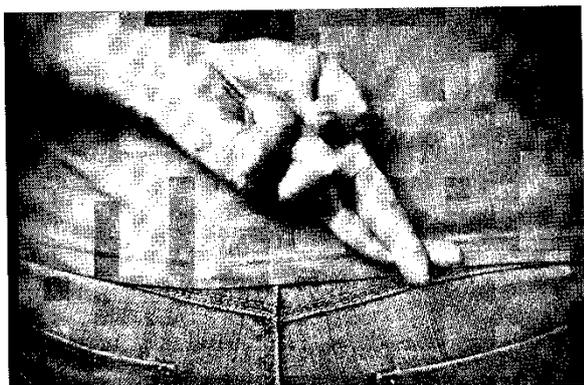
Cathedral

大聖堂、カテドラル

1) 一般的には「大聖堂」とか「大寺院」と訳されるが、厳密に言うと、カトリック教会や英国(国)教会で bishop (司教、主教)の座席が設けてある「司教[主教]座聖堂」を指す。司教は[主教]が存在している総本山としての教会が cathedral であって、建物の大きさなどとは関係がない。ちなみに、Cathedral という語は「椅子」「座席」を意味するギリシャ語の *kathedra* に由来し、chair と同語源である。

chapel 礼拝堂

cross one's fingers は「(悪いことが起こらないよう) 幸運を祈る」の意で、人差し指と隣の中指をクロスさせて十字架を作るしぐさ。keep one's fingers crossed の形でもよく用いられる。(→右ページ下)



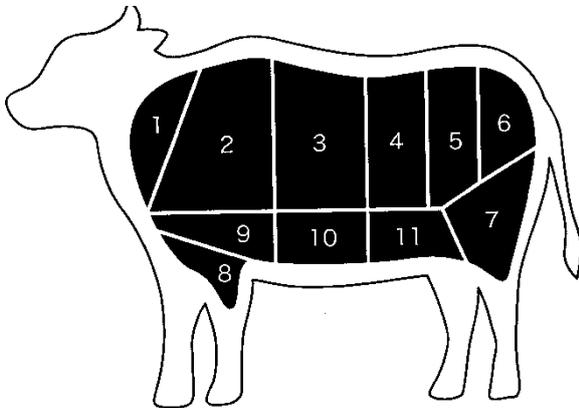
cross one's fingers (幸運を祈るしぐさ)

3) beefsteak は、どの部位の肉を使うかによって名称が分かれる。腰肉上部の sirloin を使った sirloin steak (サーロインステーキ)、T字型骨付き肉を使った T-bone steak (T ボーンステーキ)、rib (あばら肉) と sirloin の間の肉を使った porterhouse steak (ポーターハウスステーキ) などがある。

4) sirloin は肉があまりにもおいしいので、イギリスのナイト (knight) の爵位の敬称である sir がついたという俗説があるが、この sir は「上」を意味するフランス語の *sur* からきており、爵位とは無関係。つまり sirloin とは above the loin (腰の上 (の肉)) の意である。また、sirloin の下側にある脂肪でおおわれて柔らかい部分を fillet (フィレ) または tenderloin (テンドーローイン) という。fillet はフランス語の filet (フィレ) が英語化したもので、日本語に入り「ヒレ」となった。なお、tender は「柔らかい」の意。

<参考>

①日本語の「ロース」は roast から来ている。「roast に適した肉」の意で、肩から背にかけての上質の肉を指す。



1 neck (首肉) 2 chuck (肩肉) 3 rib (あばら肉) 4 short loin (腰肉)
5 sirloin (サーロイン) 6 rump (しり肉) 7 round (もも肉)
8 shank (すね肉) 9 brisket (胸肉) 10 plate (バラ肉) 11 flank (脇腹肉)

~~~~~  
loin  
名

〔人や四足動物の〕腰 (部) ◆肋骨から腰の間、腰椎の背中側の部分。  
〔食用の切り取った〕腰肉、ロイン、ローイン  
《loins》〈文〉〔人前で隠すべき〕腰 (部) ◆腰から下の尻と陰部。

~~~~~  
roast
他動

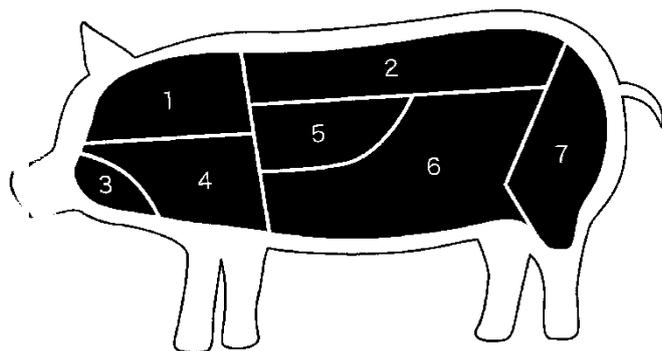
〔肉の塊・野菜などを〕あぶり焼きにする、ローストする ◆じか火で焼くこと。またはオーブンで強く熱すること。同じオーブン調理でも、パン・菓子類のように時間をかけて繊細に焼く場合は bake で表す。
〔豆などを〕いる、ほうじる

~~~~~  
カフェラテ : latte はイタリア語で「ミルク」の意。  
カフェオレ : au lait は、フランス語で「ミルク入りの」の意。



skullcap

### 豚肉の部分名称



1 shoulder butt (肩ロース) 2 loin (ロース) 3 jowl (ほお肉)  
4 picnic shoulder (肩ばら肉) 5 spareribs (骨つきばら肉)  
6 bacon (わき腹肉) 7 ham (もも肉)

### bolo tie ボロタイ

ひも状のネクタイで、String tie とも言う。細い皮ひもや編みひもを用いる。南米のカウボーイが用いる石または鉄の玉が付いた投げ縄 (bola) に似ていることからこう呼ばれるようになった。bola tie とも言う。日本で「ループタイ」と呼んでいるもの。

### bow tie ボウタイ

蝶ネクタイのこと。この bow はひもやりボンなどの「蝶結び」のことである。



bolo tie

## 有名ワインのびんの形



ブルゴーニュワイン  
(なで肩が特徴)



ボルドーワイン  
(怒り肩が特徴)

メジャーリーグ  
Chicago CUBS  
cub は「子ぐま」

バスケットボール  
hoop フープ

バスケットボールのリング（ネットがぶら下がっている輪）のことだが、hoopsで「バスケットの競技 [試合]」の意味になる。なお、Shoot hoops は「シュートの練習をする」の意。

ボクシング

ducking ダッキング

ひょいと身をかかわして相手のパンチをかかわすこと。カモ (duck) がひょいと水にもぐる動作から。

ゴルフ

2) 各ホールやコースの「基準打数」をパー(par)と言う。par は「平均、標準」の意で、各ホールで上手な選手がミスなしにプレーした場合に必要なとされる打数を指す。18 ホールの基準打数（一般には 72）より少ないスコアをアンダーパー (under par)、多いスコアをオーバーパー (over par) と言い、基準打数と同じスコアをイーブンパー (even par) と言う。even par は単に even とも言う。

3) par より少ない打数で 1 ホール終了することをホールアウト(hole out) と言う。ホールアウトには鳥にちなむ名がつけられているが、これは鳥のように球がよく飛んだという意味とされる。すなわち、par より 1 つ少ない打数を birdie (バーディー、「小鳥さん」、2 つ少ない打数を eagle (イーグル、ワシ)、

3つ少ないのを **double eagle** (ダブルイーグル) と言う。double eagle はイギ

リスでは **albatross** (アルバトロス、アホウドリ) とも言う。なお、「打数」は **stroke** と言う。

サッカー

**volley kick** ボレーキック

飛んできたボールを地上に落ちる前にけること。なお、バレーボールの「バレー」も同じ意味からきている。

テニス

スコアが0点のことを **love** と言う。0が卵に似ているので、フランス語で **l'oeuf**(ルフ：卵)と呼ばれるようになり、その後英語で **love** となった。

**grand slam**。slam はトランプ用語で「全勝」の意。

2) フランケンシュタインは一般に「人造人間」や「怪物」を指すと信じ込まれているが、正しくはこの怪物を作り出した人物がフランケンシュタインである。小説では怪物に名前がつけられていないので、のちに「怪物=フランケンシュタイン」と誤解されてしまった。したがって、怪物を指すときは **Frankenstein (s) monster** (フランケンシュタインの怪物) というのが正しいが、誤解が広まって今では **Frankenstein** と言うことが多い。

**bear market**

**bull market** 強気市場 雄牛

3) **drone** (雄バチ) は巣にいて働かないのらくら者で、人間に適用して「働かない怠け者」の意味でも用いる。また **drone** には「(雄バチのように) ブーンという音を出す」という意味もあり、「無人航空機」を指す「ドローン」はこの意味から生まれたという説が有力。

**cattle**

牛 (cow、bull など) の総称。語源は「資本」の意のラテン語で、**Capital** (資本) や **chattel** (動産) と同源。昔は家畜が財産の主要部分を占めていて、**家畜の頭数によって財産の程度が計られていた**。なお、**Cattle** は複数扱いの集合名詞なので、**a cattle** とか **cattles** とはしない。

**bullshit** でたらめ、たわごと、ほら、ナンセンス。本来は「牛の糞」の意の卑語。

**cod**

鱈

タラは大きな口と鋭い歯を持ち、何でも腹いっぱい食べる。日本語の「たらふく食べる」という言い方は、この魚の習性からきている。

**cuckoo**

## カッコウ

カッコウは自分で巣を作らず、ほかの鳥の巣に卵を生んで育てさせる「托卵」という習性を持つ（この習性はホトトギスにもある）。この習性から、カッコウの雌は不実であるという考えが生まれ、妻を寝取られた男を指して **Cuckold** / カコウルド / と呼ぶことがある。フランス語では「コキュ」(*cocu*) と言ひ、日本語にもなっている。

## deer

シカ (鹿)

4) イギリスでは昔からシカ狩り (**deerstalking**) が盛んだった。敏感な性質のシカに忍び寄って仕留める猟師が **deerstalker** である。この猟師たちが好んでかぶった、前後にひさしがあり、両側に耳おおいのある帽子のことも **deerstalker** と言う。コナン・ドイルの探偵小説の主人公である名探偵シャーロック・ホームズ (**Sherlock Holmes**) がかぶるのもこの帽子である。

ダックスフント： 巣穴にいるアナグマ (ドイツ語で「ダックス」) を狩る目的で短い足に改良された。

## eagle

ワシ (鷲)

ワシタカ科のうち、大型のものを一般に **eagle** と呼び、小型のものを **hawk** というが、両者の間に分類学上の明確な違いはない。

## elephant

象

2) 最も有名な象に **Jumbo** (ジャンボ) がいる。巨大なアフリカ象で、最初パリに、のちにロンドンの動物園にいたが、1883年にアメリカのサーカス団に売られた。一時大人気を博したが、1885年に機関車にはねられて死んだ。**Jumbo** の名は「巨大な (もの)」の意味で今も残っている。たとえば **jumbo jet** (ジャンボジェット) は数百人乗りの大型旅客機のことである。

## goose

ガン (雁) / ガチョウ (鷓鴣)

1) ガンを食肉用に家禽化したものを日本語では「ガチョウ」と言うが、これも英語では **goose** である。ガチョウの肉も **goose** で、西洋ではクリスマスにしばしば食べる。なお、フランス料理の高級食材とされる **フォアグラ** (**foie gras**) は、強制的に肥大させたガチョウの肝臓である。

**goose step** ひざを曲げずに足を高く上げてする行進。ファシズムの連想がある。



goose step

無名戦士の墓の前で行進する  
連邦警護庁の兵士

hawk

タカ (鷹)

harrier(チュウヒ)、falcon (ハヤブサ)

馬

canter(普通駆け足)

colt 4 歳未満の雄馬

jay

カケス

2) jay という語には口語で「おしやべり」とか「ばか」という意味もある。なお、交通規則や信号を無視して道路を横切る人のことを口語で **jay walker** と言う。語源は不明だが、他の小鳥を押しのけたりする jay の厚かましさからの連想とする説もある。jaywalk という動詞もある。

leopard

豹

leopard の別名は panther (パンサー)

puma(ピューマ)は cougar (クーガー) とも言う。

jaguar (ジャガー) は、ヒョウと異なり、黒い斑点の中央に小さな黒点がある。

locust

バッタ、イナゴ ; 《米》セミ (蟬)

5) セミは主に熱帯・亜熱帯にいる昆虫で、ギリシャなど南欧では詩と詩人の象徴とされる。イソップ物語にも「アリとセミ」の話があるが、この話はセミの少ないドイツやイギリスではなじみのあるキリギリスに書き換えられ、これが『アリとキリギリス』(The Ant and the Grasshopper) として日本に伝わったものである。

尾の長い小型の猿を monkey と言い、類人猿のように尾がないか、あってもごく短いものは ape/エイプ/と言う。

小型のネズミを mouse、大型のネズミを rat と区別する。

サクラマス（桜鱒）日本近海固有のサケ。このうち、河川で生活するものは「ヤマメ」と呼ばれる。

ツバメに似た鳥に swift（アマツバメ）がいるが、これは swallow とは全く別のグループの小型の鳥である。鳥類の中で最も飛翔力があるとされ、swift（速い）という名前のようにツバメ以上に高速で飛行し、地上に下りることはない。空中で眠り、空中で交尾するという。

~~~~~

アマツバメ：翼が長いために地上に下りてしまうと、飛び立つことが出来ません

<https://www.suntory.co.jp/eco/birds/encyclopedia/detail/1509.html>

~~~~~

**the apple of discord** 不和のリンゴ

ギリシャ神話で、Hera（ヘラ）、Athena（アテナ）、Aphrodite（アフロディテ）の3女神が手に入れようとして争い、トロイア戦争の原因となったとされる黄金のリンゴ。転じて、「争いの種」の意で用いられる。

「パリスの審判」パリスが手もしているのが「黄金のリンゴ」。ヘラ、アテナ、アフロディテという3女神の美しさを競う争いの審判をした。



フィリップ・パロット 〈パリスの審判〉



cypress (イトスギ)

### corn

トウモロコシ

corn には「粒」「粒子」という意味がある。また、動詞として「塩漬けにする」という意味にもなる。corn(ed) beef (コンビーフ) は「塩漬けした牛肉」という意味。

### daisy

デイジー、ヒナギク

3) デイジーの花びらを使った女の子の遊びに次のような恋占いがある。デイジーの花びらを1枚ずつちぎりながら、He loves me. / He loves me not...と交互に繰り返して言い、最後に残った花びらがどちらの文句に当たるかで、自分の好きな人の気持ちを占おうとするものである。

The grass is (always) greener (on the other side of fence) 隣の芝生は青い

### ivy

ツタ (蔦)

### laurel

ゲッケイジュ (月桂樹)

4) 月桂樹は別名 bay とか bay laurel とも言う。乾燥させた月桂樹の葉 (bay leaf ベイリーフ) はスパイスとして煮込み料理に広く用いられる。「ローリエ」とも言うが、これは laurel に当たるフランス語ね *laurier* から。

### olive

オリーブ

国連旗の図案は地球をオリーブの枝が囲んでいる。

~~~~~

世界地図と平和の象徴であるオリーブの葉で囲んだデザイン。



~~~~~

navel 「ネーブル (オレンジ)」。navel はへその意。

サツマイモ sweet potato、じゃがいも white potato

ジャガイモは、オランダ人がジャカルタからもってきたので「ジャガタライモ」と呼んでいたが、「ジャガイモ」と呼ばれるようになった。